

# 福井県公安委員会 開催概要

令和4年4月21日開催 「定例公安委員会」

## 会議状況

### 1 包括的案件

〈審議事項〉

#### (1) 安全・安心ふくいプログラムの取扱結果及び策定

県警察から、安全・安心ふくいプログラム2021-2022の取組結果について説明を受け、これを審議した。

委員から「刑法犯認知件数が戦後最少を更新したことなどを、県民に周知することは良いことだと思う。子どもや女性、高齢者を狙う犯罪は依然として多いことから、引き続き弱者を犯罪から守る対策を進めていただきたい。」との発言があった。

委員から「コロナ禍の中、子どもへの声掛け事案や児童虐待が減少したことは良かったと思う。一方、高齢者を対象とした特殊詐欺被害の増加など課題も残っている。県民が不安に感じる犯罪の取締りを強化していただくとともに、広報活動も引き続きお願いしたい。」との発言があった。

委員から「刑法犯認知件数が戦後最少を更新したほか、交通事故死者数についても過去最少を記録するなど、相当の成果を上げられている。安全・安心ふくいプログラムの前半が、概ね順調に推移していることを喜ばしく思う。引き続き後半においても、県民が安全で安心して暮らせる福井の実現のために頑張っていただきたい。」との発言があった。

〈報告事項〉

#### (1) 春の交通安全県民運動の実施結果

県警察から、本年4月6日から15日までの10日間、全国一斉に実施された春の交通安全県民運動の実施結果について報告があった。

委員から「これから大型連休に入り、飲酒運転や居眠り運転などの交通事故が発生しないよう、交通取締りをお願いしたい。」との発言があった。

委員から「周囲の高齢者の方から、安全運転サポート車に関してよくわからないという意見を聞いた。安全運転サポート車に関する広報をしっかりとお願いしたい。また、高齢者や子どもの交通事故防止として、反射材の着用に関する啓発もお願いしたい。」との発言があった。



委員から「今回の県民運動は、交通死亡事故多発警報発令に引き続きの実施となったが、交通死亡事故の発生もなく良い結果だったと思う。杉本知事による街頭広報活動が大きくニュースで取り上げられていたことから、今後も関係機関や団体と連携した広報活動をお願いしたい。」との発言があった。

## **2 個別決裁等**

### **(1) 北陸新幹線敦賀延伸を見据えた地域警察の情勢**

北陸新幹線延伸を見据えた地域警察の情勢について報告を受けた。

### **(2) 福井県公安委員会規程の新設**

運転免許取得者等教育の認定手続に関する規程、運転免許取得者等検査の認定手続に関する規程について説明を受け、これを決裁した。

### **(3) 集団行動に関する許可事務専決状況**

令和4年3月中の集団行動に関する許可事務の専決状況について報告を受けた。

### **(4) 令和4年小型無人機等飛行禁止法に係る通報状況**

令和4年1月から3月中の小型無人機等飛行禁止法に係る通報状況について報告を受けた。

## **3 運転免許の処分関係**

本日（4月21日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等5件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。